

10  
October

# 騰々舎便り

## 祝敬寿



社会福祉法人 任運社 障がい者支援施設 謄々舎

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場796-1 TEL0974-42-3578（事務室）  
FAX0974-42-4187

TEL0974-42-3579（寮母室）※土日祝日はこちらにおかけ下さい。

《E-mail》 toutosha@gold.ocn.ne.jp

《ホームページ》 <http://ninun.or.jp/> ※任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

編集・印刷・発行 謄々舎広報研修委員会

# 自治会通信

## 【自治会・相談員会議】

令和4年9月20日(火)開催

### ◆行事について

#### 《敬老会》

- ・職員による紙芝居が面白かったです。
- ・皆の前で話す機会があまりないので、良い経験になりました。(井出上氏)

#### 《運動会》

- ・10月11日(火)午前中に開催予定。
- ・今年は平日の火曜日に開催されますが、女性の入浴はどうなるのでしょうか?
- ・寮母主任に確認します。(工藤里美氏、白組が井出上裕美氏です。)

### ◆役員より

・外出はいつになつたら出来るのでしょうか?

(甲斐氏)

↓コロナの感染状況次第です。感染が落ち着けば、何かしらの外出を検討したいと思います。

(吉田施設長)

・ここまで我慢して施設での感染を防いできました。もう少し落ち着いてからでもいいと思います。

(井出上氏)

・コールを鳴らした時『ピー』とうるさい音が鳴る時があります。どうにかなりませんか?

(井出上氏)

↓ハウリングは業者に見てもらいましたが、今機械の問題(PHS,スピーカー)なので、今のところ改善策がありません。現在使っているPHSが減価償却されれば、次はスマートフォンにしたいと考えています。

(吉田施設長)



・体調を崩さずに過ごしていきましょう。

(羽田野氏)

- ◆施設長より
  - ・早速、27日に新しい鉄板を使って、お好み焼きをします。楽しみにしていてください。
  - ・外出事が出来ないので、代替案としてキッチンカーの利用を考えています。



## 10月の行事予定

- 11日(火) 運動会  
20日(木) 任運社福祉  
サービス相談委員会  
25日(火) 利用者・職員対話会



和田由香さん 45歳



## 10月の誕生者



伊藤健治さん 59歳



山本隆徳さん 64歳



衛藤智江子さん 66歳

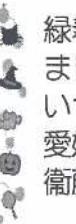


佐藤由美子さん 66歳



体調を崩すことがなく、穏やかに過ごされています。

最近はぬいぐるみコレクションが増えて、嬉しい山本さんです。



緑寿を迎えるされました。いつもニコニコ愛嬌たっぷりの衛藤さんです。



緑寿を迎えるました。週一回のご家族からの電話が、待ち遠しい日々です。



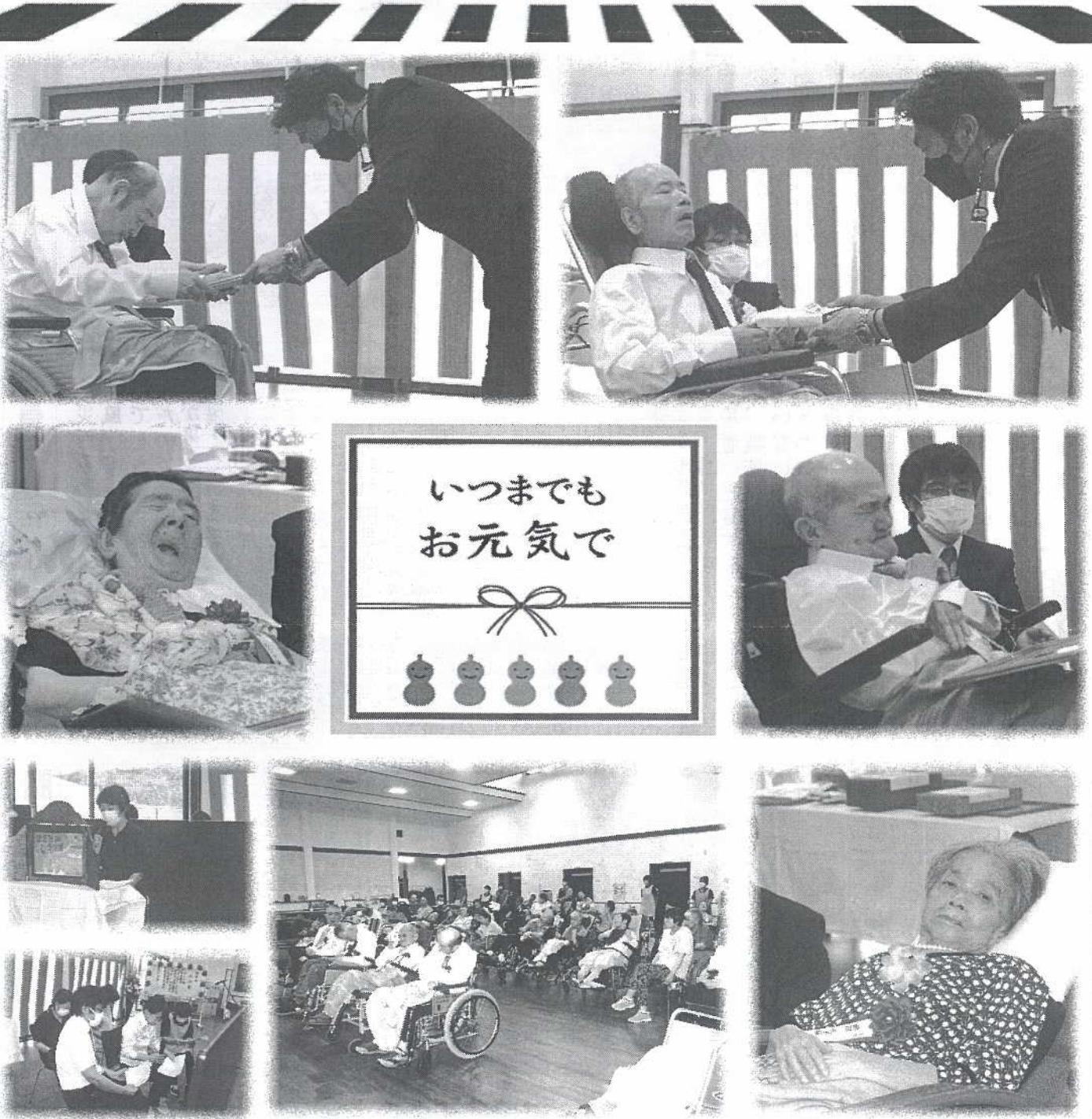
## 任運社 敬老会

9月19日(月・祝)午後、任運社敬老会が行われました。コロナ禍の影響により合同ではなく、各施設毎に開催するのも今年で3回目となりました。

今年騰々舎では、米寿(88歳)の前田礼子氏、傘寿(80歳)の三浦志奈代氏、古希(70歳)の赤峰満明氏、芳崎のり子氏、緑寿(66歳)の甲斐修氏、田中明光氏、三浦文義氏、還暦(60歳)の阿南潤喜氏、吉岡博美氏、以上9名の方が表彰されました。吉田施設長より、お一人おひとりに慶祝状と記念品が贈られました。また、任運社より騰々舎へのお祝いの品として、鉄板焼き機が贈られ、入居者を代表して井出上裕美氏が受け取り、お礼の言葉を述べられました。続いて、最高齢の前田礼子氏がご家族のことや騰々舎での生活の思い出を意見発表として披露され、また慶祝者代表として謝辞を述べられました。

今年は授与式の前にお楽しみ会を行いました。職員による紙芝居が2作品披露され、声優顔負けの演技に皆さん感心するやら、大笑いするやらと楽しいひと時を過ごしました。

30年前は47～8歳であった入居者の平均年齢も、今では64歳です。入居者の高齢化に伴い、私たち職員のお世話も、新たな知識や技術が必要となってきています。皆さんが安心して過ごせていくよう、今後も努力していきます。



任運社福祉サービス相談委員会

9月15日(木)に開催。①携帯酸素ボンベの操作ミス②道路への飛び出し③入浴介助中の見守り不足、以上3件が報告されました。

今後の対応としては、①器機の使用は手順を忘れずに確實に実行する②外出時は入居者と離れて行動しない③入浴介助中、やむを得ずその場を離れる際は、他の職員に引き継ぐ。早退する際はその旨を寮母主任か副主任に必ず申し出る。一つ間違えば死亡事故に繋がる事案であった事を理解し、業務に對して責任感を持つて行動する事を申し込みました。

次回は10月20日(木)に開催されます。

任運社福祉サービス相談委員会

9月15日(木)に開催。①携帯酸素ボンベの操作ミス②道路への飛  
び出し③入浴介助中の見守り不足、以上3件が報告されました。

今後の対応としては、  
①器械の使用は手順を忘れずに確實に実行  
する②外出時は入居者と離れて行動しない③入浴介助中、やむを得ず  
その場を離れる際は、他の職員に引き継ぐ。早退する際はその旨を寮  
母主任か副主任に必ず申し出る。一つ間違えば死亡事故に繋がる事案  
であった事を理解し、業務に対して責任感を持つて行動する事を申し  
合わせました。

★ 入居者、職員アンケートの結果から、職員が思つていいように出来ていない部分もあり、対応を見直すきっかけになりました。

★ 褥瘡対策委員会

- ・再発防止に努めていい事で、傷等が悪化することなく経過していきます。今後も、予防対策を徹底していきます。

★ 広報・研修委員会

- ・引っ越し以降、掲示板の設置が遅れています。行事の写真等を掲示出来ていません。早急に設置する予定です。

・県内、市内において新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向にあります。このまま減少傾向が続くようならば、外出行事（バスハイク）の実施を検討します。

★喀痰・吸引委員会  
・昼夜の寒暖差が大きくなりました。  
た。室温や湿度の調整をこまめに  
を行います。

★防災対策委員会  
・台風14号は大きな被害はありまして、せんでしたが、戸井に葉が詰まつて、いたので清掃しました。まだ、しつかり備えていきます。

こう寒暖差があると体調を崩しやすいので、入居者の皆さんのが体調管理に目を配っていきます。

以外でも色々と企画しています  
3年経った現在でも、施設では  
一人も入居者のコロナ感染者が出  
ていません。それは、入居者、職  
員がそれだけ規制のある暮らしを  
続けているということです。とに  
かく以前の生活に戻れることを祈  
るばかりです。

例年通りに行っています。職員も前々から実行委員をたて、入居者の実行委員と共にプログラムを作り、競技の道具作りやアトラクションの練習をしていました。

コロナ禍の規制の多い生活の中でもなるべく楽しめるよう、行事

先週までは冷房で過ごしていたのに、今日はストーブを出そうかと考えるくらいに寒くなりました。出勤時も薄暗く、秋を感じます。今日は運動会が開催されます。

## 新型コロナウイルス対策に伴う 面会制限一部緩和について

騰々舎では7月15日より面会制限をさせていただいておりましたが、9月12日より**窓越し面会のみ再開**する事となりました。

当法人におきましても、感染者を出さぬよう職員一同  
感染対策に取り組んでおります。ご家族の皆様にはご心  
配とご迷惑をお掛け致しますが、入居者の皆様の命を守  
る為の対策ですので、ご理解とご協力の程宜しくお願ひ  
致します。

## 面会について

面会者…窓越し面会の為、ワクチン接種の有無は問いません。  
人数制限もありません。

面会場所…旧騰々舎食堂前のテラス（新舎屋へは入れません）  
面会時間…面会時間は20分以内とします。

**予約制**とさせていただきます。

事前に電話にてご予約をお願い致します。

【平日】事務室 0974-42-3578

【土・日・祝日】 寮母室 0974-42-3579

委員会報告

